

信州サイエンスフェスタ2023

日時：8月5日(土)10:00~16:00

会場：信州大学理学部 (松本キャンパス)



Welcome to
SCIENCE
WORLD!



参加費無料♪
予約不要!



特別企画

- ☆自由研究何でも相談
- ☆自然科学館ツアー

- ☆科学のおはなし特別講演
信州大学 東城幸治 先生
「上高地のニホンザルは
どうやって厳しい冬季を
乗り越えているのか？」

ブース展示

- ☆詳しくは裏面を見てね!

今年度は参加人数等の制限を設けず開催する予定です。



お問い合わせ (実行委員会)

E-mail: shizen-toiawase@shinshu-u.ac.jp

HP: <https://sites.google.com/view/shizen2023>

主催：信州大学理学部
共催：信州大学理学部同窓会
信州大学理学部自然科学館
信州大学附属図書館

信州サイエンスフェスタ2023

開催日時：8月5日(土) 10:00～16:00

会場：信州大学理学部(松本キャンパス) ※水分補給を除いて屋内では飲食禁止です。

ホームページ：<https://sites.google.com/view/shizen2023>



今年度は参加人数等の制限を設けずに開催する予定です(予約不要)。

開催内容は変更の可能性があります。最新の情報はホームページをご参照ください。

特別企画

特別講演：「上高地のニホンザルはどうやって厳しい冬季を乗り越えているのか？」
～最新の技術とNHK「ダーウィンが来た!」撮影クルーとの共同研究から見てきた驚くべき生態～

講演者：東城 幸治 先生 (信州大学理学部)

会場：信州大学附属図書館

時間：13:00～

サルの「うんち」の中のDNA分析(糞内DNAのメタゲノム解析)から、上高地のサルは、冬にイワナを食べている可能性ができました。しかし、サルが魚を食べることはニホンザルに限らず、世界的にも知られていません。私たち自身も「本当に？」と疑いながら、上高地の自然に詳しい皆さんに尋ねてみたものの、「魚を捕まえて食べるサル」を見た人は誰もいませんでした。幸運にも、NHK「ダーウィンが来た!」の撮影クルーが私たちの研究に協力してくれることとなり、ついにイワナを捕らえる決定的な瞬間が撮影されました。世界で初めて、ヒトを除く霊長類が活きた魚を捕まえて食べる様子が捉えられたのです。これら一連の研究経過を、高解像度の映像と共に紹介します。

世界を驚かせた研究として話題となりましたが、そのきっかけは「上高地のサルは、餌のない冬に何を食べているのだろうか?」、「うんちの中のDNAを調べたら分かるのでは?」といった、夏休みの自由研究のようなところにありました。身近な「不思議」や素朴な「疑問」であっても、突き詰めていくと大きな発見に繋がるかもしれません。自然には、まだまだ「たくさんのふしぎ」が隠れているはずですよ。

自然科学館ツアー

集合場所：理学部C棟 受付前

時間：10:00集合～1時間程度

15:00集合～1時間程度

夏休みの自由研究相談

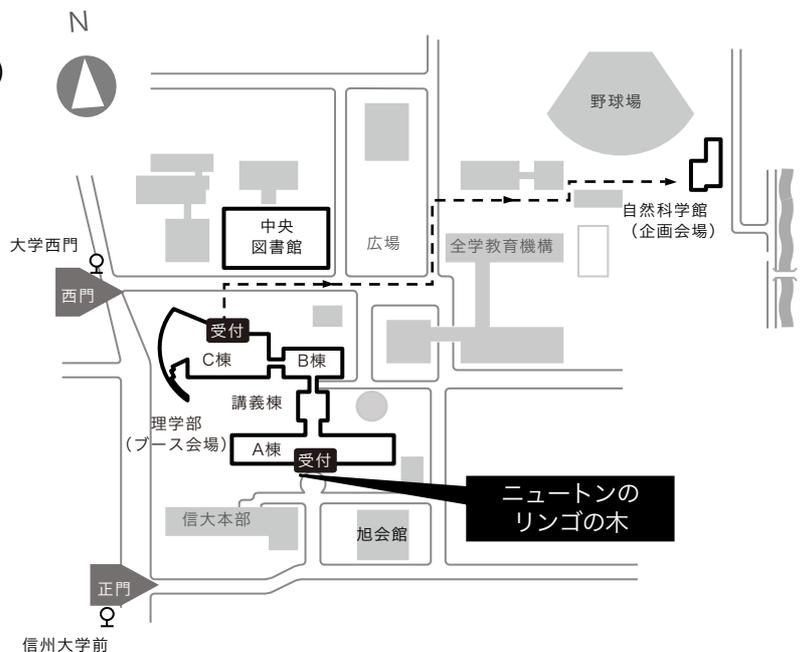
会場：信州大学附属中央図書館

時間：13:00～~~16:00~~ 15:00(終了時刻訂正)

持ち物：筆記用具(参考にしている本や資料)

信州大学松本キャンパス

JR松本駅前、アルピコバス「松本バスターミナル」のりば1「信大横田循環線」または「浅間線」に乗車、バス停「信州大学前」または「大学西門」下車



ブース展示の例

- 多面体の模型作り
- 光の不思議・偏光万華鏡
- 入浴剤を作ろう
- レッツ☆電子工作
- 磁石でおもしろ実験
- 宇宙線をみよう!!
- みんなの知らない磁力の世界
- シャボン玉のフシギ
- クロマトグラフィー体験
- 水の中の生き物を観察してみよう!
- クロストークカフェ

このほかにもたくさんあります。

ニュートンのリンゴの木

今から350年ほど前、ペストという病気がはやってしまい、ケンブリッジ大学も2年間閉鎖されてしまいました。当時学生だったニュートンもふるさとへ帰らないといけませんでした。しかし、ふるさとでニュートンは研究を続け、その2年間に、微分積分法・万有引力の法則・運動の法則の3大発見をはじめ、プリズムの光の屈折の法則など、歴史に残る発見をしました。万有引力の法則は、リンゴの実が木から落ちるのを見て思いついたというお話が伝わっています。そのリンゴの木は接ぎ木されて現代でも生き残っています。そのうちの一本が信州大学理学部の玄関前に植えられています。今年も満開の花を咲かせました。